

## 希望の森づくりパートナーシップ協定 各協定項目の詳細について

番 号	協 定 事 項	詳 細
1	掛川市及び森林保護団体等の主催する植樹祭・イベントへの参加	今年度から、掛川市では”いのちを守る「希望の森づくり」プロジェクト”が始まりました。プロジェクトには、掛川市や森林保護団体等が主催する植樹祭、シンポジウム等が含まれます。特に、植樹祭の実施には多くの参加者が必要となります。市から各社に参加依頼を行いますので、積極的な参加をお願いします。
2	掛川市及び森林保護団体等の主催する植樹祭・イベントへの協力	—
2-①	植樹祭で使用する苗木の提供	植樹祭では、多くの苗木を植樹することになります。特に、沿岸部の砂防林の松枯れが深刻なため、在来種(広葉樹)を使った植樹を進めています。苗木が多く確保できれば、それだけ広範囲に植樹が実施できます。各社からの提供をお待ちしています。なお、苗木1本の価格は400～500円程度となります。必要な苗木の種類につきましては、各会場で異なりますので、樹種が決定次第、協定を結ばれている事業者様に案内します。
2-②	記念品の提供	植樹祭では、多くの方に無償のボランティアとして参加していただきます。継続的なボランティア参加を募る意味からも、各社から記念品等の提供をお待ちしています。
2-③	運営費・開催費の協力	植樹祭の費用としては、主に苗木代が中心となります。また、場所によっては、土壌改良が必要となるためこの費用も発生いたします。現在は、補助金申請等により資金確保をしていますが、今後継続的に植樹を実施していくためには、安定した資金確保が必要となります。金額については、苗木100本分である50,000円を1口とさせていただきます。
3	植樹祭で使用する苗木の育成	—
3-①	種(どんぐり)からの苗木の育成	自ら苗木を育て、植樹祭に持参して植樹していただけることが、理想の森づくりと考えています。そのため、各社での苗木づくりを推奨いたします。苗木は、拾ったどんぐりをポットに植えて、樹高が40センチ程度になるまで育てます(概ね2～3年)。なお、苗木づくりに必要な情報(拾うどんぐりの種類、蒔き方、管理の方法等)は、市役所またはNPO法人から提供いたします(出向くことも可能です)。現在、市役所においても、5000ポット程度を育成中です。
4	森づくり啓発事業の推進	—
4-①	苗木育成に伴う市民参加の受入	3-①の苗木育成では、地域住民とともにどんぐり拾いや、ポットへ種まき、維持管理を進めることも考えられます。市民とともに森づくりを進めることを希望される場合は、市でも広報等支援します。
4-②	苗木育成現場の見学受入	3-①について、森づくりを推進していくうえで、どのような作業が必要となるか、市民に見てもらうことが一番解りやすいと考えています。これから取り組みを開始しようとしている団体や、学校の見学希望があった場合、見学の受入をお願いしたいと考えています。また、企業のPRにもなりますので、ご協力をお願いします。
4-③	社員・家族へ向けた森づくり情報の提供	社内報等に森づくりに関する記事を掲載するなど、社員やその家族などに広く森づくりに関する啓発(情報提供)をお願いします。
5	その他の事項	上記以外にご提案があれば、記入をお願いします。協定書では、貴社の意向に沿った形で記載するよう検討いたします。